

2021/10/18
第 764 号

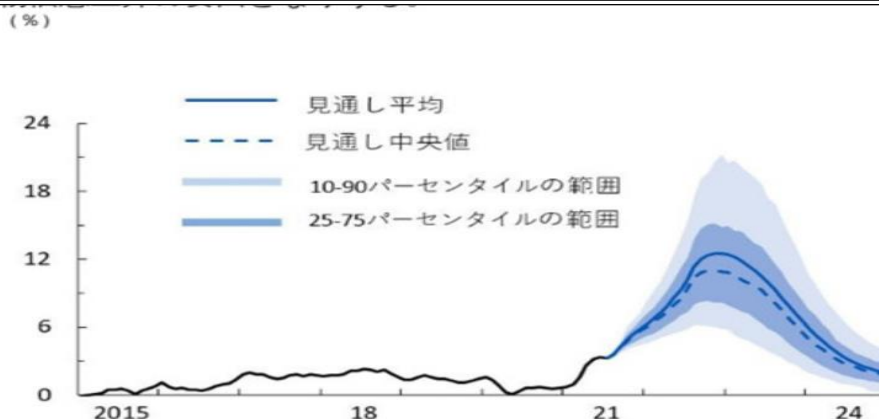
朝日田コーポレーション ニュースレター

監修 北海道大学教授 宮脇 淳

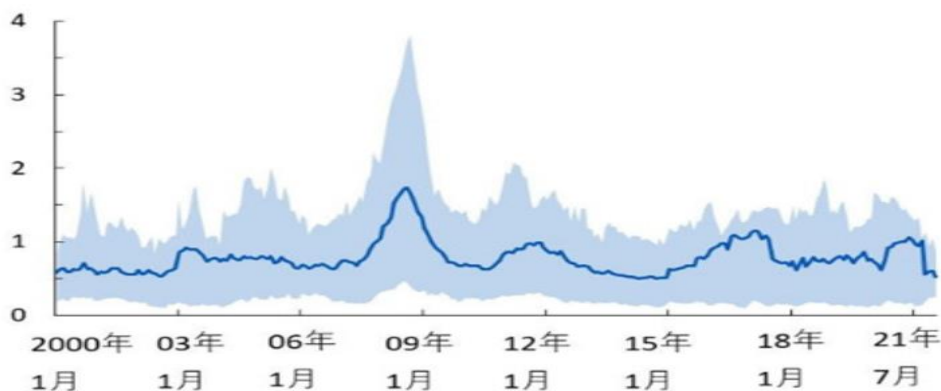
朝日田コーポレーション

- メールアドレス:
info@sapporo-php.co.jp
- ホームページ:
http://www.sapporo-
php.co.jp:

国際経済:IMF 見通し



出所：Consensus Economics、Haver Analytics、IMFのCPIデータベース、IMF職員の試算。
注：線は、各国の購買力平価GDPで加重した平均値。2021年7月から22年6月までの12か月連続で、従来の3年先の見通しではなく、1年先のインフレ期待によってインフレが促進されると仮定してい



出所：Haver Analytics、IMF CPI データベース、IMF職員の試算。
注：線は部門別インフレ分散の国別平均値を表す。影付きの領域は、10パーセントイルから90パーセントイルの範囲を表す。部門別インフレ分散は、消費シェアで加重した部門別インフレの標準偏差として計算される。

IMF

(注)IMF 資料より作成。

国際経済のインフレ圧力が高まり、IMFも2024年までの見通しを示している。それによると2021年に原油等エネルギー価格上昇、半導体不足等から始まった物価の上昇が続き、2022-23年に向けて水準は徐々に高まる構図となっている。先進国での経済社会活動が回復する中で供給面でのボトルネック的な課題が顕在化しており、コロナ感染抑制が遅れている途上国との間で経済社会の二極分化も深刻化している。